



かがやきだより

令和4年2月



2022年 北京冬季オリンピックが開催されています。2月4日の開会式から20日の閉会式までの17日間（一部競技は2月2日から始まっています）7競技109種目が実施されます。

大会マスコットキャラクターはジャイアントパンダの「ビンドゥンドゥン」で、宇宙飛行士のスーツを模した氷でできた“シェル”を装着。無限の可能性を秘めた未来のために新しいテクノロジーを活用する事を表しています。「ビン」は北京語で氷や純粋さ、強さという意味を持ち「ドゥンドゥン」はたくましさや活発さを意味します。「ビンドゥンドゥン」は氷雪上でも活発に動き、競技に集中するオリンピック選手の姿を象徴しています。愛らしい表情のビンドゥンドゥン。とても人気があり、公式グッズは売り切れ状態が続いているそうです。

中間点となる12日までの日本のメダルは金2、銀3、銅5の計10個。前回の平昌大会の最多記録13個を抜きそうな勢いですね。



メダルの数は分かりやすい結果として喜びに繋がりますが、手堅くメダルを獲得するための演技よりもクワッドアクセル（4回転半ジャンプ）に挑戦して4位となったフィギアスケートの羽生弓弦選手。転倒はしたものの、国際スケート連合公認大会で史上初めて認定された4回転半ジャンプであり、夢をあきらめない挑戦し続ける彼の姿と努力は多くの称賛を得ました。メダルは叶いませんでしたが、大会最終日を彩るフィギアスケート・エキシビションに選出されました。メダリストの鍵山優真選手、宇野昌磨選手の演技と共に、楽しみですね。

新型コロナはオミクロン株が猛威を振るい、毎日多くの感染者数が発表されています。無症状や軽症が多い一方、広島県内でも毎日のように死亡者が発表され、感染力の強さと基礎疾患を持った患者の重症化リスクが問題とされています。かがやきでは利用者様の3回目ワクチン接種計画をすすめ、かがやき内でも全員にマスクを着用して頂き、外部との接触を最小限とした生活を送って頂いております。そんな中テレビでオリンピック中継を見る事は楽しみの一つです。選手の皆さんに感動を頂いている事に間違いありません。かがやきから北京に向けて、皆でエールを送っています。



令和4年2月・3月の予定

- 2月3日（木） 13:30～ 節分行事
- 2月26日（土） 利用者様誕生日（89歳）
- 3月3日（木） ひなまつり



お知らせ

- 新型コロナウイルス感染予防対策として長期間に亘り色々とお不自由をお掛け致しておりますが、引き続き基本的な感染予防対策を行い“ウイルスを持ち込まない”ご協力をお願いいたします。
- 現在、面会はオンライン面会のみとさせて頂いております。電話でご予約下さい。
- 職員の3回目ワクチン接種は完了し、現在利用者様の接種をすすめております。
- 1月行事は、誕生日を迎えた利用者様2名の誕生日会を行いました。

令和4年2月15日

